

CPD 行事参加票作成ルールについて

2012/04/16

公益社団法人日本技術士会北海道本部 事務局

北海道本部ではCPD行事参加票に関して一定のルール化を設定しております。
下記の留意事項に従ってご協力をお願いします。

1. 北海道本部の各委員会、各研究会、各地方技術士会が主催するセミナーや見学会等のイベント開催案内には、CPD情報を用意する。

つまり、幹事メーリングリストにてイベント情報開催日時の確認を行う際には、開催内容に必ずCPD行事参加票の番号をお知らせする。

2. CPD行事参加票に付ける番号は、下記のルールに従って、各委員会、各研究会、各地方技術士会の事務局で連番を振って管理する。

2-1. CPD行事参加票の連番は、「〇〇-H23-〇〇」というように、2桁、ハイフン、3桁、ハイフン、2桁の合計7桁の番号とする（全角文字、半角文字は問いません）。

2-2. 最初の2桁は、各委員会、各研究会、各地方技術士会に割り当てられた固有番号とし、以下の通り設定します。

- ・本部事務局 A1、技術士試験委員会 B1
- ・総務委員会 C1、事業委員会 C2、広報委員会 C3、業務委員会 C4
- ・防災委員会 D1、青年技術士交流委員会 D2
- ・北方海域技術研究会 E2、リージョナルステート研究会 E3、
技術交流研究会 E4、倫理研究会 E5、北海道スタンダード研究会 E6
食産業研究会 E7、エゾシカ研究会 E8、エンジョイ・サイエンス研究会 E9
- ・道央技術士会 F1、道南技術士会 F2、道東技術士会 F3、
道北技術士会 F4、オホーツク技術士会 F5

2-3. 真ん中の3桁は、年度とし、今年度は「H24」、来年度は「H25」というように振ります。

2-4. 最後の2桁は、各委員会、各研究会、各地方技術士会が主催するセミナー等のその年度の連番を付けて下さい。

例えば、平成 24 年 5 月 17 日（木）に開催される倫理研究会主催の『第 3 回 技術者倫理フォーラム』では、
CPD行事参加票NO. E5・H24-02（または、E5-H24-02） という番号になります。

3. イベント開催時には会場にて上記ルールに従った番号を付したCPD行事参加票を用意する。

参加票の書類様式(W o r d 版)は技術士会統括本部（東京）のHPに掲載されておりますが、北海道本部HP（セミナー／イベント情報のページ）にも掲載しております。

4. CPD行事参加票の用意は、あくまでも北海道本部の各委員会、各研究会、各地方技術士会が主催するセミナーや見学会等のイベントに限定します。

他の団体が主催するイベントに共催、協賛、後援で参加する場合は、技術士会のCPD行事参加票を用意しないで下さい。

技術士会(CPD行事参加票の統一について)

→ <http://www.engineer.or.jp/cpd/cpdsankahyou.pdf>

北海道本部 → <http://www.ipej-hokkaido.jp/event/eventm.htm>

以上